

# 学習リモコン「なんでも IR」用キーボード

Windows XP/Vista 用 なんでも IRn31.kbd (他15個と連携)

2008.10.08

N.Suzuki

学習リモコン「なんでも IR」用のスクリーンキーボードです。

対応するソフトウェア: なんでも IR センター(Ver2.0)

「なんでも IR」の操作ソフトウェアには「なんでも IR アシスタント」と「なんでも IR センター」の2種類のソフトウェアがあります。本キーボードは「なんでも IR センター」のレイアウトに対応しています。尚、「なんでも IR アシスタント」もほぼ同じレイアウトであるため利用は可能です。



## 利用時の注意

### 1) ジャンプ位置の確認

「なんでも IR」用キーボードは、「なんでも IR センター」の左上を原点(ジャンプ1)にして指定のリモコンボタンに移動します。

利用の前に原点を確認し、ずれている場合調整してください。

### 2) 先頭キーボードのメニューのカスタマイズ

先頭キーボードにはメニューのための番号ボタン移動、クリック、KB切替の指定をします。

利用する機器を「なんでも IR センター」に登録した場合は、先頭のキーボードにその機器にKB切替するように修正して利用してください。

### 3) なんでもIRセンターVer2.0 対応

なんでも IR センターは Ver2.0 で画面が変わりました。

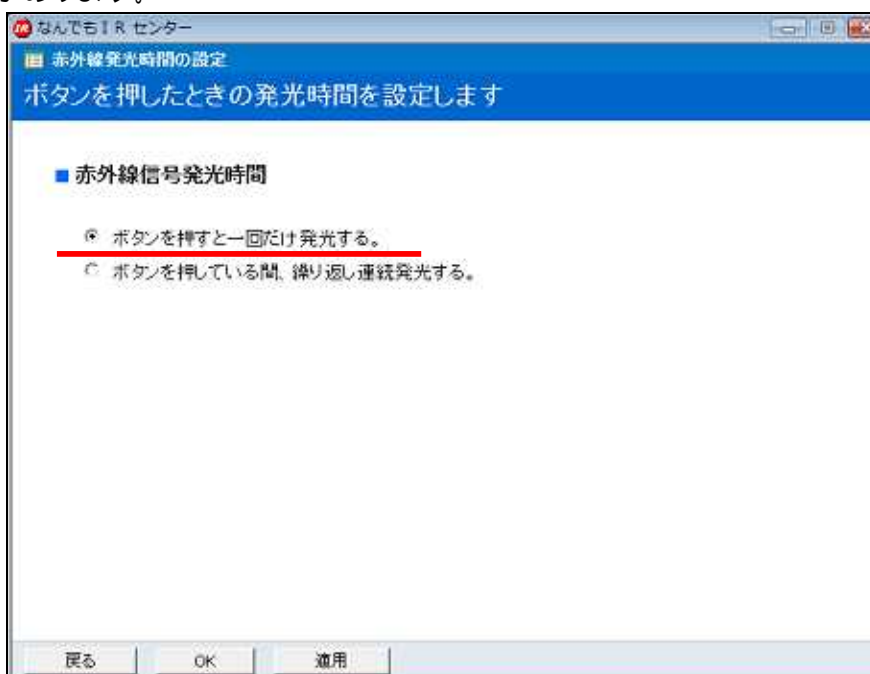
なんでも IR センターのヘルプのソフトウェア情報でバージョン番号を確認の上、ご利用ください。



### 4) なんでもIRセンターの信号発光時間設定

なんでも IR センターの赤外線発光時間設定を「**ボタンを押すと一回だけ発光する。**」に設定してください。(なんでも IR センターの設定メニュー > 赤外線発光時間設定)

本キーボードは、マウスのクリックを若干長押しして確実にクリックを検知されるように複合操作列を設定しています。その関係で、高速のパソコンでは「なんでも IR センター」の反応が高く、複数の信号発光する場合があります。

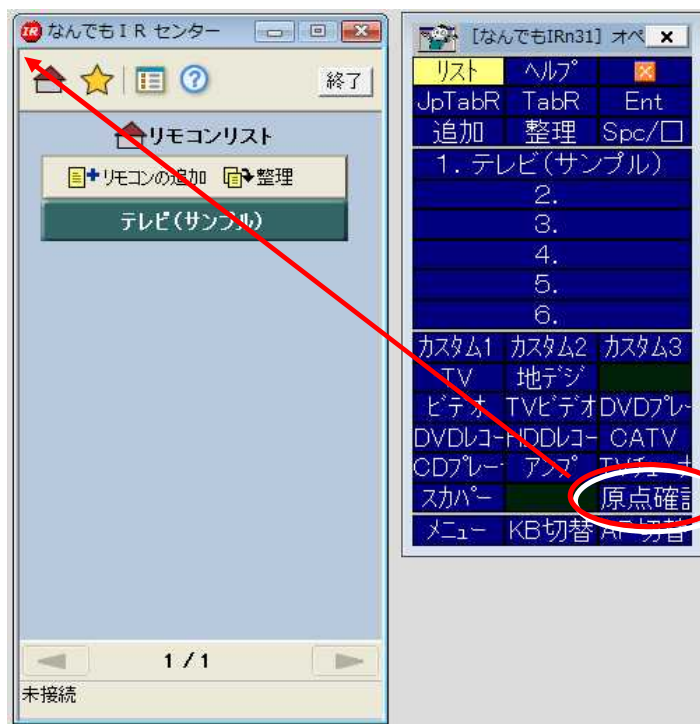


## 1. ジャンプ位置の確認と設定

スクリーンキーボードは特定の位置にマウスを移動後、相対座標でリモコンボタンへ移動、クリックの動作します。そのため、利用前にジャンプ位置の設定が正しいか確認してください。

### (1) 原点確認

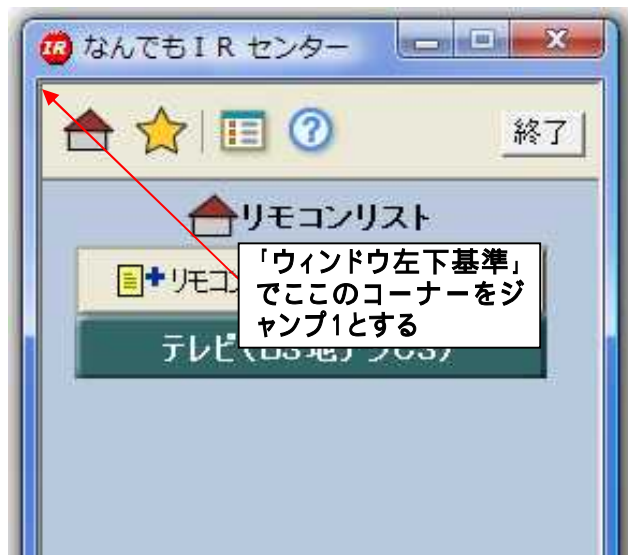
「なんでも IRn31」キーボードの「原点確認」キーを選択すると、マウスポインタが図の家のマーク(リストボタン)の左隅に移動しているかどうか確認してください。



### (2) ジャンプ位置の変更

もし、マウスポインタの移動位置が上記の図より大きくズレ(3~4ドットのズレはOK)ていた場合は、以下の全てのスクリーンキーボードの「ジャンプ位置1」を修正してください。

- ・なんでも IRn31n.kbd
- ・なんでも IRn31-カスタム.kbd
- ・なんでも IRn31-TV.kbd
- ・なんでも IRn31-TVビデオ.kbd
- ・なんでも IRn31-ビデオ.kbd
- ・なんでも IRn31-地デジ.kbd
- ・なんでも IRn31-DVDプレーヤー.kbd
- ・なんでも IRn31-DVDレコーダー.kbd
- ・なんでも IRn31-HDDレコーダー.kbd
- ・なんでも IRn31-CATV.kbd
- ・なんでも IRn31-CDプレーヤー.kbd
- ・なんでも IRn31-アンプ.kbd
- ・なんでも IRn31-TVチューナー.kbd
- ・なんでも IRn31-スピーカー.kbd



## 2. メニューのカスタマイズ

「なんでも IRn31」の1～6のメニューキーは以下の動作をします。

「なんでも IR」のパネルの指定番号へマウスポインタを移動  
マウス左クリック

オペナビのスクリーンキーボードを対応するキーボードに切替

ただし、 の動作は、利用する方が設定してください。

メニューの1に例として予めキーボード切替のコマンドも挿入されています。その部分を実際に使用する機器へ変更する必要があります。他の番号のメニューも同様に修正してご利用ください。

